

DSWI

第40回 全国福祉施設士セミナー

福祉施設士の存在感を どのように高めていくか

【開催要項】

【趣旨】

社会福祉法人制度改革が進み、「地域共生社会」の実現に向けた施策も進展する中、社会福祉法人・福祉施設は、サービスの質向上と地域の幅広い生活課題の解決に向けた弛まない取組を進めながら、住民からの信頼を高め、選ばれる価値を示すことが必要である。

また、施設人材の確保、育成、定着が重要課題となる一方で、国においては、働き方改革が進められるなか、地域実践の推進役を担う施設福祉と地域福祉の推進に貢献する専門家として、また、福祉施設におけるマネジメントの中核的役割を担う福祉施設士が力量を発揮することが求められている。

本セミナーは、「福祉施設士の存在感をどのように高めていくか」をテーマに、福祉施設の経営管理の専門資格である「福祉施設士」の今日的な役割の発揮について幅広く学び、福祉施設士が具体的に示すべき成果について考える場とします。

1. 主催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 日本福祉施設士会
2. 日程 平成30年8月6日(月)～7日(火)
(第1日 受付12時・開講13時/閉講17時30分、第2日 開講9時30分/閉講12時)
3. 会場 全国社会福祉協議会 灘尾ホール
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル LB階
TEL 03-3581-7819 FAX 03-3581-7928
4. 参加対象 (1) 日本福祉施設士会会員 および 会員在籍施設職員
(2) 第43期福祉施設長専門講座受講者 および 受講者在籍施設職員
(3) 福祉施設の施設長など関係者
5. 募集定員 150名 ※ 締切日以前でも定員になり次第締め切ります。

6. プログラム

12:00 13:00 13:10 13:40 15:00 17:30 18:00 19:30

第1日		受付	開会挨拶	基調報告	行政説明	シンポジウム	移動	交流会
	9:30	10:30	12:00					
第2日		講義	記念講演					

【第1日】 8月6日(月)

時間	内容
13:00~13:10	【開会挨拶】 日本福祉施設士会 会長 高橋 紘 全国社会福祉協議会 常務理事 寺尾 徹
13:10~13:40 (30分)	【基調報告】 日本福祉施設士会 会長 高橋 紘
13:45~14:45 (60分)	【行政説明】「地域共生社会の実現と社会福祉施設 ~福祉施設士への期待~」(仮題) 講師：厚生労働省社会・援護局地域福祉課 地域福祉専門官 玉置 隼人 氏 (内容) 地域共生社会の実現をめざす施策の状況とこれからの地域における福祉実践の推進役としての社会福祉施設・福祉施設士に期待することを中心に行行政説明をいただく。
14:45~15:00	休憩
15:00~17:30 (150分) 途中休憩含む	【シンポジウム】 地域共生社会の実現に向けて、「福祉施設士」は、どのような活動を通して存在感を高めていったらよいか (内容) 地域共生社会の実現に向けた施策が進められている中、福祉施設が地域課題を解決する取組を展開し成果を出していくために、福祉施設長はどのような役割を果たすべきか、①地域課題を把握するための地域へのアウトリーチをどのように行うか、②課題解決に向かい、課題を共有し共に解決に向かう人材をどのように養成するか、③そのために必要な情報をどのように発信するか、実践活動事例から福祉施設長の役割を考えるとともに、「福祉施設士」の存在感を高めるために必要な専門性を活かした実践力等を検討する。 (シンポジスト:発表事例) ※調整中 ① 地域課題の把握に取り組む事例 ② 人材育成に取り組む事例 ③ 情報発信について取り組む事例

	(コメンテーター) 日本福祉大学福祉経営学部 教授 田島 誠一 氏 (進行) 日本福祉施設士会 生涯研修委員長 花田 利生
	(移 動)
18:00~19:30	【交流会】 東海大学校友会館 (霞が関ビル 35 階)

【第2日】 8月7日 (火)

時 間	内 容
9:30~10:30 (60分)	【講 義】 社会福祉施設と働き方改革 講師：社会保険労務士 山田 芳子 氏 (内容) これからの社会福祉施設における働き方について、どのような視点で考えていったらよいか、来る時代の労働観を見据え学びます。
10:30~10:40	休 憩
10:40~11:40 (60分)	【特別講演】 未来を指向した福祉施設の経営戦略とは何か？ ～サバイバル時代に生き残る社会福祉施設経営とは～ 講師：ポスト・ヒューマン・ジャパン 代表取締役社長 谷本 正徳 氏 (内容) 地域共生社会の実現をめざす社会福祉施設経営の視点について。社会福祉法人が 2040 年に生き残るための戦略について講演をいただきます。
11:40~11:45 (5分)	【閉会挨拶】 日本福祉施設士会 副会長 岡田 好清

7. 参加費・交流会費

参加費	・ 日本福祉施設士会会員 および 会員在籍施設の職員 ・ 第42期福祉施設長専門講座受講者 および 受講者在籍施設の職員	15,000 円
	・ 会員外	20,000 円
交流会費 (会員・会員外ともに同額)		7,000 円

8. 個人情報の取扱いについて

本研修会の申込者、受講者、修了者にかかる個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

なお、本会プライバシーポリシーは Web サイト(<http://www.dswi-sisetusi.gr.jp/>)に掲載しております。

- (1) 本研修会にかかる参加申し込みの受付及び宿泊手配につきましては、(株)名鉄観光サービスと「個人情報保護に関する契約」を交わした上で同社に業務を委託しております。
- (2) 「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会にかかる企画、参加券等各種資料の送付、修了者台帳の作成・管理等、研修事業関連のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。

(3) 参加者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として「参加者名簿」を作成し、当日、参加者に配布します。参加者名簿には、都道府県、氏名、所属、役職のみを掲載します。

9. 参加申し込み及び送金方法

- (1) 同封の「参加・宿泊申込書」に必要事項をご記入のうえ、7月25日(水)までに「名鉄観光サービス(株)MICEセンター」宛にFaxにて送付してください。後日、名鉄観光サービスより参加券等を送付いたしますので、宿泊が不要の場合にも本申込書を使用してください。
- (2) 交流会費は参加費と別です。会場準備の都合上、交流会ご参加の有無を「交流会」欄に必ずご記入ください。会員間交流のためにも、積極的にご参加ください。
※交流会の会場は、東海大学校友会館となります(霞が関ビル 35階)。
- (3) 8月1日(水)以降の参加取り消し及びご返金には応じかねます。資料の送付をもってかえさせていただきますので、あらかじめご承知おきください(8月1日時点で費用振込がお済でない場合も、参加費をご送金いただきますので予めご承知おきください)。

○セミナーの内容に関する問い合わせは
日本福祉施設士会事務局(担当:山崎)
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2
社会福祉法人全国社会福祉協議会法人振興部内
TEL:03-3581-7819/FAX:03-3581-7928

○「参加・宿泊申込書」の送付、宿泊等の手配については
名鉄観光サービス(株)MICEセンター
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階
TEL:03-3595-1121/FAX:03-3595-1119(担当:波多野、柴田)
【営業時間:平日 9:30~17:30・土日祝祭日休業】

会場のご案内

◎セミナー会場:新霞が関ビル ◎交流会会場:霞が関ビル(新霞が関ビルの向かいのビル)



- ・地下鉄(東京メトロ)銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分
- ・地下鉄(東京メトロ)千代田線/丸の内線/日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分